

天神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社の創建は文永年中（1264~1274）に林常住院宣応法印が勧請した。

当時は天満天神宮と称した。応永年中に修復を行った。文明13年常住院宣胤僧正が再建した。

建武2年11月慶尊作（後醍醐天皇1335）の獅子狛犬一対及び文明13年5月（後土御門天皇1481）の棟札が社宝として現存する。

現在の御本殿建立は、天保13年（1842）である。

口碑によれば、その昔御祭神の靈驗あらたかにより信州様、即ち藩主池田信濃守（寛文年間1665頃）或は天城藩主池田侯（1710頃）の崇敬厚く、度々家来大勢を従え行列を立て現在の天神山の裏山道（当時唯一の登山道）から御参詣があったと伝わっている。

藩主信濃守高は10石を寄進した。御鎮座以来彦崎村の産土神として、彦崎一円を氏子として、更に灘崎町一円、興除村の一部、茶屋町、藤戸町等を崇敬者地区としてこの天神山に鎮まっている。



前の写真へ次

基本情報

神社コード 04056

神社名 天神社（テンジンジャ）

通称名 天神様

旧社格 村社

鎮座地 〒709-1213 岡山市南区灘崎町彦崎755

電話番号

FAX番号

駐車場 有 30台

御祭神 菅原道真

御神徳

主な祭典
1月1日：歳旦祭
5月5日：秋季大祭
10月第3土・日曜：春季大祭

宮司宅電話 086-362-1062

URL

e-mail

特記事項

交通アクセス

J R 宇野線彦崎駅から南東へ約 1 km

神事一覧

夏越祓	祭礼日時：7月15日19時	文化財指定：無	神事詳細
神輿行事	祭礼日時：10月15日9時	文化財指定：無	神事詳細

[検索画面に戻る](#)

